

特別講演会 実施一覧（2000～）

※2020年秋の開催は新型コロナウイルスの影響で中止

年	月日	演題	講師 (敬称略)	所属等
2021	11/15～30 配信	「テクノロジーとインフォーマリティの未来 ～挑戦しやすさと生きやすさを模索する～」	小川 さやか	立命館大学先端総合学術研究科 教授
	6/1～14 配信	「DX時代のサッカークラブ経営と今後の展望」	小泉 文明	(株)メルカリ 取締役President (会長) 兼 (株)鹿島アントラーズ・エフ・シー 代表取締役社長
2020	8/28～31 配信	「ちがいを ちからに 変える街。渋谷区～実現に向けたまちづくり～」	長谷部 健	渋谷区長
2019	10月1日	「キャッシュレスとGAFA+Aの金融戦略」	佐藤 元則 吉富 才了	NCB Lab. 代表 (株)電通 ビジネスD&A局 ビジネス共創ユニット
	6月12日	〔第1部〕 「eスポーツの世界における隆盛と日本の現状」 〔第2部〕 「eスポーツをマスメディア観点で考えてみたら面白さが見えてきた」	浜村 弘一 平山 大吾	(一社)日本eスポーツ連合副会長、カドカワ(株)デジタルエンタテインメント担当シニアアドバイザー) (株)テレビ東京 制作局CP制作チームプロデューサー
2018	10月9日	「5Gで変わる未来社会・オリンピックとその後」	渡辺 克也	総務省総務審議官
	6月20日	「テクノロジーにより拡張する人間： ヒューマンオーグメンテーションの未来」 〔第1部講演・第2部インタビュー対談〕	暦本 純一	東京大学大学院情報学環教授 (理学博士) 〔第2部インタビュアー：日塔史 (株)電通ライブ)〕
2017	10月30日	「『逃げ恥』 ヒットの仕掛けを聞く ～楽しみ方は視聴者に見つけてもらう～」 [インタビュー形式]	那須田 淳	(株)TBSテレビ プロデューサー (事業局 映画・アニメ事業部)
	6月16日	「安倍一強支配と今後の展望」	山本 周	フジテレビ報道局解説委員
2016	9月29日	「AIの衝撃 ～人工知能の産業への影響～」	小林 雅一	(株)KDDI 総研 リサーチフェロー
	7月7日	「世界経済 大乱の舞台裏」	滝田 洋一	日本経済新聞社編集委員
2015	11月17日	東京広告協会 白川 忍賞受賞記念講演	佐々木 宏	シンガタ(株) クリエイティブディレクター
	6月18日	「激動する国際情勢と日本の針路 ～イスラム国 (ISIL) やウクライナ情勢が日本にどのような影響を与えるか～」	佐藤 優	作家・元外務省主任分析官
2014	11月4日	「オリンピックと万博 ～国際イベントの昔と今～」	樺山 紘一	印刷博物館館長、東京大学名誉教授
	6月13日	「激動する国際情勢と日本の進路 ウクライナ危機が日本に与える影響」	佐藤 優	作家・元外務省主任分析官
2013	9月27日	「動乱の世紀をどう生き抜くか ～中国の台頭と日米同盟～」	手嶋 龍一	外交ジャーナリスト・作家
	5月22日	「アベノミクスと今後の政局」	長谷川 幸洋	東京新聞・中日新聞論説副主幹
2012	11月12日	「経済小説に経済の“いま”を読む」	幸田 真音	作家
	5月29日	「歴史のフィクション・ノンフィクション」	黒鉄 ヒロシ	漫画家
2011	10月26日	「文明の岐路に立つ世界と日本」	岸井 成格	毎日新聞社主筆
	3月8日	「ぼくは400mリレーの第三走者になりたかった」	岩崎 夏海	作家
2010	10月6日	「中国古典にみるリーダー像」	北尾 吉孝	SBIホールディングス(株)代表取締役執行役員CEO
	3月9日	「人間である前にカメラマンたれ。不肖・宮嶋 自転車操業30年」	宮嶋 茂樹	フリーカメラマン
2009	9月15日	「激動の世界でどう生きる日本」	田勢 康弘	政治コラムニスト・早稲田大学大学院公共経営研究科教授
	3月12日	「経済報道の現場から」	小谷 真生子	テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」キャスター
2008	9月12日	「人に心を伝えるということー精神科医の立場から」	香山 リカ	精神科医・立教大学現代心理学部映像身体学科教授
	3月11日	「日本の政治はこれでいいか」	岩見 隆夫	政治評論家、毎日新聞客員編集委員
2007	10月12日	「メリ・ハリ・ツッコミ講談人生」	神田 紅	講談師
	3月27日	「2007年度の日本経済とアベノミクスの課題」	長谷部 剛	(株)日本経済新聞社編集局次長
2006	9月27日	「日本人の国際競争力」	岡本 行夫	岡本アソシエイツ代表・国際問題アドバイザー
	3月23日	「強さを持続できるかー06年の日本経済に2つの政策課題」	長谷部 剛	(株)日本経済新聞社編集局次長兼経済部長
2005	9月30日	「変貌する中国ーそれを読み解く3つの視点」	加藤 千洋	朝日新聞東京本社編集委員 (国際担当)、 「報道ステーション」(テレビ朝日系) コメンテーター
	3月11日	「発想する力」	安藤 忠雄	建築家、東京大学名誉教授
2004	10月6日	「夢の実現に向けて」	村上 雅則	野球評論家・日本人初のメジャーリーガー
	6月11日	「『「国語」好き・「歴史」好き児童の育成法」 ー人生を楽しくする豊富な言葉ー」	石井 公一郎	ブリジストンサイクル(株)元社長
2003	12月3日	「21世紀日本経済の可能性と課題 ーキーワードは“ユビキタス”と1,400兆円の個人金融資産ー」	福島 吉治	(株)CSK相談役
	7月10日	「勝つための“清宮流”意識改革」	清宮 克幸	早稲田大学ラグビー部監督
	3月26日	「2003年度・日本経済のゆくえーデフレ脱出の道はどこに」	岡田 直敏	(株)日本経済新聞社編集局経済部長
2002	10月10日	「マルチチャンネル時代の広告コンテンツ」	吉田 望	吉田望事務所代表
	7月9日	クリエイティブワークショップ 「“明日はあるか”ー日本と世界のクリエイティブ」	福里 真一 中山 幸雄 (聞き手)	(株)フンスカイCMプランナー (株)電通クリエイティブ・プランニング・センター シニア・クリエイティブディレクター
	6月14日	「腰・ハラ文化と理想の日本語」	齋藤 孝	明治大学文学部助教授
	3月20日	「2002年度・日本経済のゆくえー混沌の方程式を解く鍵はなにか」	平田 育夫	(株)日本経済新聞社編集局次長兼論説委員
2001	10月22日	「ゴーンさんの下で働きたいですか」	長谷川 洋三	(株)日本経済新聞社編集局長付編集委員
	7月11日	「私のクリエイティブー世界を鏡として」	澤本 嘉光	(株)電通第2クリエイティブディレクション局CMプランナー
	5月30日	「おもしろ おかしく」	堀場 雅夫	(株)堀場製作所取締役会長
	3月9日	「2001年度・日本経済のゆくえー勝ち組になる条件は何か」	平田 育夫	(株)日本経済新聞社編集局経済部長
2000	10月27日	「メディア戦国時代の落とし穴ー情報メディア洪水をどう生き残るか」	貝塚 康宣	(株)東京放送テレビ編成局マーケティング部長
	7月14日	「私のCMプランニング」	中治 信博	(株)電通関西支社クリエイティブ局クリエイティブディレクター
	6月16日	「デジタルでテレビはどう変わるのか」	池田 純一	(株)電通電通総研研究3部副主任研究員

## 特別講演会 実施一覧（2000～）

※2020年秋の開催は新型コロナウイルスの影響で中止

年	月日	演題	講師 (敬称略)	所属等
	3月22日	「2000年度・日本経済のゆくえ 一生き残りから勝ち残りへ」	斎藤 志郎	(株)日本経済新聞社編集局次長兼経済部長